

和歌山大学

2025年度 JAわかやま寄付講義

食と農の

これからを考える

時間

後期 火曜日

5限 16:30 - 18:00

形式 対面形式

場所 和歌山大学 栄谷キャンパス

授業のスケジュール

第1回	10/7	ガイダンス、現代の農業・農村	岸上 光克 (和歌山大学)
第2回	10/14	和歌山市における農業振興と地域振興	JAわかやま・和歌山市役所
第3回	10/21	フードシステムと都市農村交流の特徴	岸上 光克 / 阪井 加寿子 (和歌山大学)
第4回	10/28	地域資源の活用とコミュニティビジネス	木村 則夫 (株式会社秋津野)
第5回	11/4	ユズを活用した中山間地域の活性化	長野 桃太 (JA馬路村)
第6回	11/11	南アジア半乾燥熱帯地域の牧畜民のこれからの暮らしを考える	宮寄 英寿 ((一財)地球・人間環境フォーラム 研究推進ユニット)
第7回	11/18	若い人材が集まる地域・農園とは	小葉松 真里 (フリーランス農家)
第8回	12/2	農が食になるまで「ワンダフル・アグリカルチャー」	石井 佳奈 (ozzkitchen / フードセンターイワセ)
第9回	12/9	100年後も海とともに生きる	池田 佳祐 (和歌山市雑賀崎漁師)
第10回	12/16	農福連携の推進	中原 力哉 (一麦会ソーシャルファームもぎたて)
第11回	12/23	協同組合の現代的価値	岸上 光克 (和歌山大学)
第12回	1/6	ジビエ活用等などによる中山間地域の活性化	細井 孝哲 (古座川町役場)
第13回	1/13	林業と山村の活性化	大江 英樹 (株式会社龍神村)
第14回	1/20	柑橘を活かした地域づくり	井上 信太郎 (湯浅町農家)
第15回	1/27	農業関係者と語る「食と農のこれから」	

出願期間

2025

8/20 (水) 10:00



9/10 (水) 17:00

出願方法

以下の申込フォームからお申込下さい。



<https://forms.office.com/r/qLEzdJy4Y2>

* 聴講には、聴講料が必要です。

* 講師の都合により、登壇日程が変わる場合もあります。

日本の豊かな食を支える農業・農村は危機的状況にあります。

一方で、全国の農村では活性化に向けて様々な取り組みが見られます。

国も「地方創生」を合言葉として、農業・農村を応援しています。

本講義では、各分野の専門家をお招きし、

日本の食料や農業の現状と課題についてお話しいたします。

これからの食と農について、皆さんと一緒に考えてみたいと思います。

受講者の声

受講者の声は、
リアクションペーパー
より抜粋しています。

教育学部

後継者不足や自給率低下
などの問題もあるが、それ
以上に今現在行われている
農業の多種多様な取り組み
にすごく興味をひかれた。

経済学部

毎回様々なゲスト講師に
お越しいただき、主に農業
現場の生の意見を聞くこと
ができた。15回すべてに
興味を持ちながら出席する
ことができた。

システム工学部

これから専門的な知識を
学び、その知識を活かし、
将来は、日本の農業を救っ
ていけるようなモノづくり
をしていきたいと思う。

観光学部

これまで農業には興味がな
かったが、授業で毎週学ぶ
ことで農業について考える
ことが増えた。農業に興味
を持つきっかけになったと
思う。

社会人

食と農について、改めて考
え直すよい機会となった。
また、現役の大学生の考え
を聞く機会があれば、さら
によいと思う。

出願
期間

2025
8/20(水) 10:00

出願
方法

以下の申込フォームから
お申込下さい。

▶ <https://forms.office.com/r/qLEzdJy4Y2>



※ 聴講には、聴講料が必要です。

↓
9/10(水) 17:00

お問い合わせ

和歌山大学 食農総合研究教育センター

☎ 073-457-7126

✉ food-agri@ml.wakayama-u.ac.jp

🌐 <https://www.wakayama-u.ac.jp/food-agri/>